

報道関係者各位
(参考資料)

2015年3月2日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス」の正式サービスを提供開始

--ビッグデータの活用に最適なクラウドストレージに「解析オプション」機能を追加--

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、2014年11月より試験サービスとして提供している(※1)クラウドストレージサービス「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス」に、保存したデータを活用できる「解析オプション」を追加し、本日より正式サービスとして提供開始します。お客様は、データの収集、蓄積、解析のための環境をワンストップサービスとして利用できるため、より手軽にビッグデータを活用することが可能となります。

IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービスは、Amazon S3 との高い互換性(※2)を持つ豊富な REST API インターフェースを提供する堅牢で拡張性の高いクラウドストレージを、1テラバイト月額7,000円(ギガバイト単価7円相当)の低価格で利用いただけるサービスです。新たに追加した「解析オプション」では、ストレージに蓄積されたデータを、Hadoop/Hive(※3)を用いて検索、不要データの削除といった加工を行い、集計、平均、マッチングなどの解析処理を行うことが可能です。さらに、本オプションでは BI ツールなどを活用してより高度なビッグデータ分析を行うために、HiveQL によるデータ操作のための Web UI(管理コンソール)や API、JDBCドライバ(※4)などの環境を用意しています。

(※1) 詳細は2014年11月13日付発表資料をご参照ください。

<http://www.iiij.ad.jp/news/pressrelease/2014/1113.html>

(※2) 弊社調べ。

(※3) Hive は、オープンソースの大規模分散計算フレームワーク Hadoop 上で動作するデータウェアハウス向けのプロダクト。SQL に類似した言語「HiveQL」で Hadoop 上のデータを操作できる。

(※4) JDBCドライバ:リレーショナルデータベースにアクセスするための標準 Java API で、データベース毎の差を吸収するもの。

■IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス 提供価格(税別)

クラウドストレージ利用料金

課金対象	料金体系	提供単位	初期費用	月額費用
ストレージ使用量	従量制	1TB	0円	7,000円

データ転送料金

課金対象	料金体系	提供単位	初期費用	月額費用
クラウドストレージからの ダウンロードデータ転送量	従量制	1GB まで	0円	0円
		1GB 超~1TB		10,000円
		以降 1TB ごと		10,000円

(※)クラウドストレージへのアップロード転送量には、料金はかかりません。

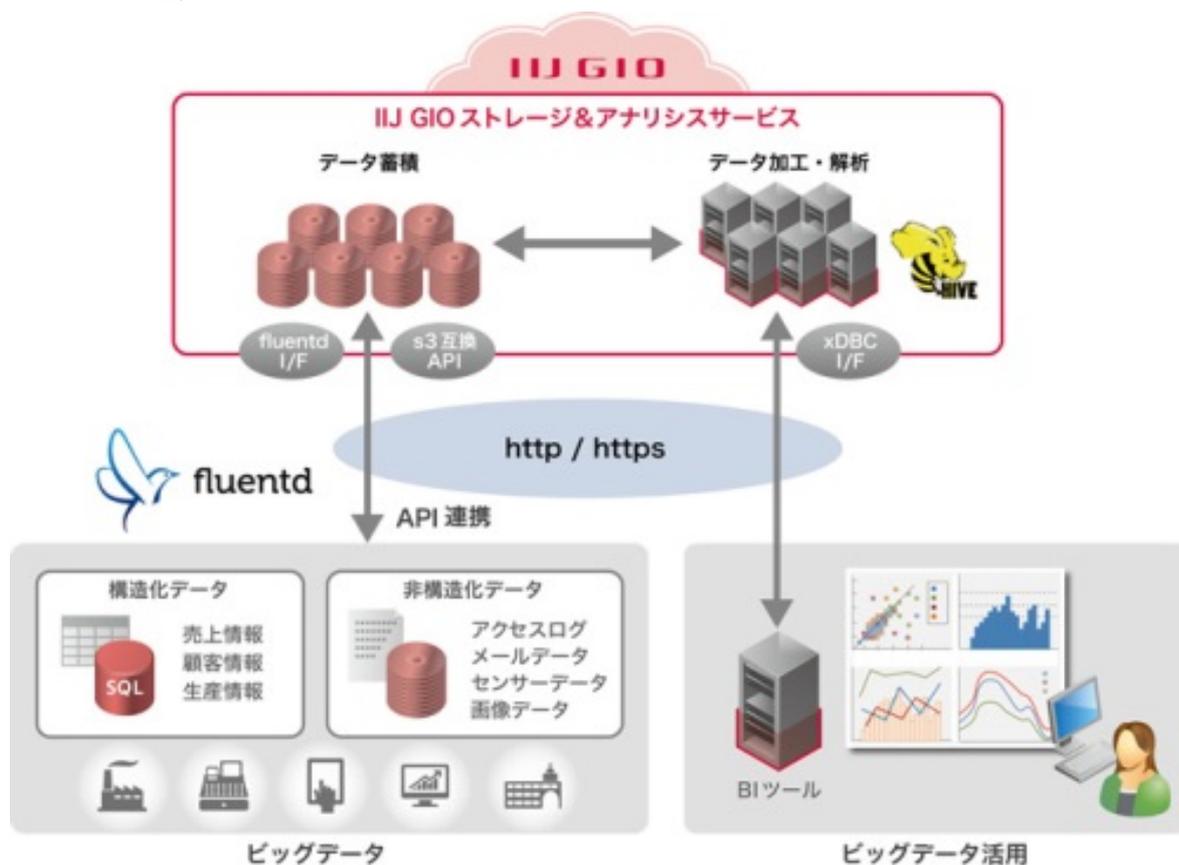
解析オプション(HiveQLによる検索)

課金対象	初期費用	月額費用
インスタンス	0円	10,000円/1インスタンス

(※) 1インスタンスのスペックは、CPU1コア相当、メモリ4GB、計算用ストレージ400GBとなります。

(※) ご利用日数に応じた日割りが可能です。

■サービス提供イメージ



IJ は今後も、ビッグデータの活用に適したクラウドサービスを提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 小河、増田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>